

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：湊地区	開催日時：令和7年5月8日（木） 18時30分 ～ 20時25分
担当班：第2班（出席議員） 長郷潤一郎、平田久美、高梨 浩、原田俊広	
開催場所：湊公民館	
参加人数：男性 16名、女性 1名、合計 17名	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 2月定例会議について 道路整備状況と取組について、ごみ処理有料化の概要について、再生可能エネルギーの取組について。 ② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について 危険空き家の取組について、体験型のふるさと納税について、地域おこし協力隊の資質について。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ 湊町の魅力づくりについて ② テーマ設定の理由、背景 湊地区には農産物や歴史街道、自然環境など誇るべきものがあるので、魅力づくりを行い発信していきたいため。 ③ 主な地域課題 脱炭素化の取組をどう進めるのか。	

会津若松市議会議員 様

令和7年5月20日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 大竹 俊哉

意見交換会第2班 代表者 長郷潤一郎

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
道路補修について、道路課に2回ほど行って道路補修を要望したがどのような状況なのか知りたい。 中学生が自転車で通学しているので、暗くなると危険である。	道路補修等の要望が、毎年市内各地区から50件ほど挙げられる。現在未対応の箇所が600件から700件ほどあるが、優先順位の高い箇所や危険な箇所から補修を行っている。 要望する場合は、地区の緊急度を考慮して、地域の緊急度等を記して市に要望していただきたい。 今年は特に除雪による道路の損傷が多くあると感じているが、補修材である常温合材が不足しており入荷していない。 しかし、現状としてそのままにしておけないので緊急性のあるものについては、行政に何度も要望していただきたい。	○	①	道路
ごみ処理の有料化はどのように実施するのか教えてほしい。 事前に、ごみ処理の有料化に関する説明会はするのか。また、ごみの分別の仕方がよく分からないので、分別の仕方についての説明会を行ってほしい。 ごみの分別の方法の詳細について、分かりやすく周知してほしい。	ごみ処理を有料化するように条例が改正され、令和8年4月から有料化される。ごみを捨てるには、4種類（5リットル、10リットル、20リットル、40リットル）の指定ごみ袋を使用しなければならない。ごみ袋1リットルあたり2円が必要になる。 ごみの分別を正しく行わなければ、ごみが収集されなくなり、また、不適切なごみを監視するため、ごみ袋に氏名等の記載が協力事項となる。事前の有料化の説明は地域と相談しながら、10月から12月頃にガイドブックに基づき周知をしていく予定である。	○	①	環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
風力発電事業の計画がある中で市議会では再生可能エネルギー研修会が開催されたが、この研修会が議員の中で盛り上がっていないと聞いている。研修会に出た議員の率直な感想を聞きたい。	再生可能エネルギーを成功させるためにはどのようにすべきか、地域の方々と話し合いを十分に行いなければ進まないことなので、地域住民の方とよく話し合って進めることの大切さを学んだ。 風力発電施設の設置に対して賛否がある中で、議会でセミナーを開催することは、多くの議員が再生可能エネルギーに対して関心を持っているからである。	○	①	環境
地域おこし協力隊で活躍している人も多くいるが、相応しくない人もいると思われる。地域おこし協力隊の活動終了後も移住を希望する人や適格者を採用することも大切だと思う。地域おこし協力隊をしたい動機なども大切かと思う。湊地域の2人には大変良くしてもらっている。 採用は難しく、面接や考え方に問題はなくても、地域での活動に適さない場合もある。	人を採用することは、難しい面が多くあるものと思うが、地域の方々と共に地域のために活動することが望まれると思う。	○	①	まちづくり
太陽光パネルの設置者に補助する取組をしているが、何件ほどの申請があったのか。 太陽光パネルだけでなく地域集会所に蓄電池とセットで設置できれば良いと思う。	令和6年度は、湊地区からの申請はなかったと聞いている。太陽光パネルの取組だけでなく、ゼロカーボンのメニューを増やすことも大切ではないかと考える。	○	①	環境
会津まつりの藩公行列で、馬に乗る殿様役等をふるさと納税で募集してはどうか。会津まつりは知名度もあるので、応募が多くあると思う。 見て回る観光だけでなく、体験型の観光を通じて宿泊などの促進を図り、交流人口を増やすことが移住にもつながる可能性もあることから、体験型観光などをふるさと納税の返礼品として採用してはどうか。	会津藩公行列に参加したい人は多くいると聞くので、良い提案だと思う。	○	①	税

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		※項目 キーワード
		分類	番号	
空き家を市営住宅にする取組は、現在どうなっているのか。	空き家の所有者から空き家・土地を買ってほしいとの要望があるが、市が全てを購入することは問題が多く、現状進んでいない状況にあると認識している。	○	①	公営住宅
所有者不在の壊れかけている空き家は、市が撤去できないのか。	危険空き家とみなされるものについては、地域として危険空き家対策の要望可能である。新しい制度なので市と相談して対応していただきたい。	○	①	防災・安全
令和7年の大雪で空き家に被害が生じたが、支援をお願いできないのか。	令和7年、会津若松市に適用された災害救助法は空き家とは関係ないと考えられる。 しかしながら、空き家の問題に関しては市と相談することをお勧めする。	○	①	雪害対策
参加した感想として、私は発言することは苦手だが、皆さんが考えていることや思っていることを自由にはっきりと言えることは素晴らしいと思い、皆さんの思いが実現すればいいと思った。私も皆さんのようになりたいと思う。	ありがとうございました。	○	②	意見交換会

○ 地区別テーマでの意見交換について →湊町の魅力づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
湊町の魅力として、蕎麦や米などがある。湊町の蕎麦が美味しいとの評判であり、気候変動の影響などで湊町の米もおいしくなった。湊町の美味しい農産物を売買できる、道の駅のような施設を作ってほしい。	湊町においては、道の駅を整備するという話題は昔から出ているが、道の駅を作ることはなかなか難しい問題であるので、湊地区で行ってきた農産物の直売所などの取組を拡充することも有効ではないかと思う。	○	①	
湊町は歴史的な街道や宿場が多くあったので、当時の街道や宿場町をバーチャル等で体験できるものがあればと考えており、それらの設備が整備されれば良いと思う。	会津地域には多くの街道があったことから、広域的な観点から観光につなげてはどうかと考える。	○	①	
ラムサール条約締結に向けた裏磐梯と猪苗代湖の自然環境について、福島県、郡山市湖南町、猪苗代町、湊町、環境庁とで協議している。会議の中で観光マップを作成したいとの意見も出ているので、市でも応援体制を整えるなど、支援をお願いしたい。	ラムサール条約が締結されれば、湊町の新たな魅力発信につながると考えている。自然を生かし、活用していく提案などを行うことは、更なる湊町の魅力になると思う。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 湊町の魅力づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
私は湊町に移住して来た。会津地域には歴史観光や自然観光などが多くあり魅力的な地域であると思う。 観光には滞在する施設が必要であると思っている。私には、滞在できる施設を笹山地区に建設するという計画があるが、笹山地区は、携帯電話の通信状況が悪い。笹山地区には8人の移住者がいるが、通信環境が悪いと定着できなくなるのではないかとと思う。 また、湊町には魅力的な物産も多くあるが、業者が積極的に売り込みをしていないので、販路拡大のためにも、ふるさと納税などで湊町の生産物の魅力を発信することも大切ではないのか。 一方、観光客が増える中、カーブ注意等の交通安全対策の看板等が少なく危険であるので、交通標識の増設が必要と感じている。	市は通信環境の整備を積極的に行っているので、笹山地区の携帯電話やインターネットの通信環境整備については調査して報告する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後報告書P9に記載)
湊町は豊かな自然があり農業が基幹産業とした地域なので、農業の相談ができる窓口を基幹集落センターに整備して、農業情報の発信や相談ができる場所があればいいなと考えていた。 それによって農業人口・交流人口や、移住・定住が増えるのではないかと。 農業法人は地区に一団体ずつあるので、農業法人と地元農家が連携するような取組も考えられるのではないかと。農業体験の受入れなども今後考えられると思う。	湊町は農業法人が多く活動しているので、基幹集落センターにおいて湊町で活動する農業法人が情報発信や相談をすることなども考えられるのではないかと。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について →湊町の魅力づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
農業従事者が足りないので、農業を行う人を集める取組を会津美里町や西会津町で行っていると聞く。湊町でも農業従事者を募集するような窓口があれば人を集めることができ、若者も集まり農業を楽しみながらできるのではないかと考えるので、農業者の雇用相談窓口の設置もお願いしたい。	ご意見として伺う。	○	②	
塹壕跡などがあると聞くが、本当の観光整備はそれらを大切に整備し、情報発信することが重要。古戦場の跡など歴史的なものがある。	ご意見として伺う。	○	②	
赤井谷地の件について、乾燥化が進んでおり、葎が繁茂している。今後、赤井谷地をどのように保全していくのか教えてほしい。	市としても問題意識はあり、赤井谷地には貴重な自然環境があるため保存していく方針で、市は赤井谷地を今後も保全していく場所として考えている。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後報告書P9に記載)
夜泣石のある場所に盛土を進めている人がいて、汚い水が入っている。 (別の方の意見) 民間の方が整地していると聞いている。	ご意見として伺う。	○	②	
湊町と河東町は脱炭素地域に含まれている。湊町は農地や山林が多いので、草刈り機などの農機具が多用されている。農機具を電動化することで脱炭素化を進めている地域として評価やアピールができることから、補助金のメニューとして、脱炭素に係る農機具の電動化があれば良いと考える。 草刈り機を電動化することで消音効果もあり、環境にも良いと考えている。	湊町は脱炭素地域になっているので、脱炭素に寄与することについての補助金は良いことだと考える。脱炭素地域に係る補助金の枠もあるので有効に活用すべきと考える。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について →湊町の魅力づくり

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
風力発電については、地域では強い反対や賛成の意見はあまりない。ただ地域に恩恵があまりないと感じている。 また、風力発電を進めるのであれば、問題が起きた場合や風力発電事業を止める時の対応、補償をしっかりと決めて進めるべきと考える。風力発電を進めるのであれば業者選定をしっかりとするようにお願いしたい。	ご意見として伺う。	○	②	
県で管理している猪苗代湖を周回している道路だが、樹木の枝が繁茂しており、法面から出ているので危険な状況になっている。枝払いをすべきと考えることから、県に要望してほしい。また、市管轄の滝沢峠の法面の枝が通行の障害となっており、危険なため枝を払ってほしい。	国・県道については、市として要望していく。地区からの要望に対しては国・県も対応することがあるので、地区からも要望してほしい。	○	①	
「市道幹Ⅰ－24号線又は代替道路の道路建設について」を地域で陳情し、平成30年12月に議会で採択したにもかかわらず何年も放置されているが、議会で採択しても事業が進まないのはなぜか。意見交換会で話を聞いてもらっても事業として取り上げられることはないのかと感じている。	陳情された件に関しては、議会として現地調査を行い、議決した経緯にある。事業執行の判断は執行機関が行うこととなっている。 また、今回の意見交換会に関しては要望・陳情の場でないのでご意見を伺い、それぞれの議員や委員会として考えていく。	●	①	

市民との意見交換会・事後処理報告書

湊 地区

件名	処理（対応）内容	備考
1. 笹山地区の通信環境について（P 6）	【市民からの要望・質問】 観光や住環境などを整える場合、通信環境は大切な要因である。笹山地区では、携帯電話の通話が困難な地域がある。笹山地域の今後の通信環境整備をどのように考えているのか。 【事後処理結果】（令和7年5月12日に情報戦略課確認） 笹山地域で携帯電話の通信が悪い箇所があることは確認していない。携帯電話事業は民間事業者が行うことになっているが、電波状況を調査して通話が困難な状況がある場合は、携帯電話事業者に情報提供し、改善が図れるように努めている。今後も携帯電話の通話困難地域の情報があれば、事業者の情報提供するなど、改善に向けた取組をしていく。	
2. 赤井谷地の保存状況について（P 7）	【市民からの要望・質問】 赤井谷地が乾燥化しているが、市は赤井谷地の保全整備に関してどのように考えているのか。現況認識と今後の保全に係る取組を示してほしい。 【事後処理結果】（令和7年5月12日に文化スポーツ課確認） 赤井谷地は貴重な財産であり、保護すべき環境と認識して環境保全のための整備を行ってきた。漏水防止策の取組として赤井川の付け替え、谷地の緩衝帯の設置、境界部分の矢板設置等の整備を実施してきた経過にある。 今後も環境調査、文化庁調査官や専門家による指導会議を実施して谷地内の環境を把握し、指導会議で指導を受けながら谷地の保全を図っていく。	

会津若松市議会議員 様

令和7年5月20日

予算決算委員会委員長 大竹 俊哉

意見交換会第2班 代表者 長郷潤一郎